

令和3年度 環境技術研究開発事業

事業名	事業概要
定植事業の規模拡大を後押しする「植物工場技術」を用いた高定着率アマモ苗の効率的大量生産技術の確立	○「植物工場技術」を活用し、高定着率のアマモ苗を効率的に大量生産できる技術を確立する。 ○アマモ苗生産関連事業での雇用創出や、定植体験などを観光素材とした交流人口拡大による地域の活性化を目指す。
廃棄サラダタマネギを活用した新規加工食品と料理レシピ開発	○乾燥や発酵技術を活用し、廃棄されるサラダタマネギを用いた新規加工食品と料理レシピの開発に取り組む。 ○水俣・芦北地域の環境に配慮した農業・食品加工の競争力強化に加え、食品ロス削減や消費者のSDGsへの意識向上に繋げる。
サーキュレーション・トイレ攪拌部分の研究開発及び実証実験	○サーキュレーション・トイレの回収攪拌部分等の研究を行い、災害時だけでなく日常生活でも使用可能な、電源不要で低価格、環境負荷を軽減した商品の開発に取り組む。 ○水俣・芦北地域の農林業者等と連携し、し尿の分解に必要な木酢液等の製造などを実施し、地域内で経済的に循環する仕組みの構築を目指す。
下水インフラの破損箇所を地下水質から高精度に把握可能な技術開発	○地下水に含まれる人工甘味料やマイクロプラスチックを測定し、下水管破損箇所を把握する手法の開発に取り組む。 ○下水管の現状把握には多額の費用・時間が必要なため、本取組みにより、効率的な下水道事業の実施に繋げる。